

くずまき 議会だより

7月定例会議

2020(令和2)年
8月5日発行
岩手県葛巻町議会

No.192



たまねぎってさ～
なみだが
でてきちゃう～

笑顔のつどい 39

新型コロナ関連の予算増額

2p

新型コロナ対策は 4議員が一般質問

6p

町内工事場所を確認 ～所管事務調査～

10p

表紙

葛巻保育園お泊り会
(関連12P)

新型コロナ関連の予算増額

元年度病院会計・水道会計決算を認定

7月定例会議は、7月3日から10日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、2年度補正予算や元年度葛巻病院事業会計と水道事業会計の決算認定など12件で、全議員の賛成で原案のとおり決定しました。また、選挙管理委員会委員の選挙が行われ、委員4人と補充員4人が決定しました。一般質問では4人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

補正予算

一般会計に7億48万円追加し、総額を81億8712万円としました。元年度の決算額が確定し、5億729万円を2年度予算へ繰り越しました。主な使いみちは、左の表のとおりです。

2年度補正予算		
会計名	今回の補正額	補正後の予算額
一般会計(第3号)	7億48万円	81億8,712万円

補正予算の主な使いみち	
①観光事業経費(町内での宿泊に対する助成、1/2で上限5,000円)	…1,592万円
②学校情報通信環境整備事業(小中学生一人一台のタブレット整備)	…2,581万円
③庁舎建設費(再設計の費用など)	…5,710万円
④公債費元金の返還(繰り上げ償還)	…2億602万円
⑤財政調整基金などへの積み立て	…3億4,999万円

財産取得

- ミルクハウスくずまき 洗びん機 一台
- ◇契約相手 シブヤママシン(株) (石川県)
- 除雪グレーダ 一台
- ◇契約相手 コマツ岩手(株) (二戸営業所(二戸町))

議員発議

- 議会総合条例の改正
- 災害などの特別な事情により必要と認めるときは、定例日を変更することができるとの規定を追加しました。

質疑 輝くふたつ 常任委員会

- 宿泊の助成
 - 7月下旬から9月下旬まで、期間を限定した理由。
- 7月と9月に4連休

財政調整基金 総務

- 災害など緊急的な予算に対応する財政調整基金は、現在、約8億円であるが、妥当な額か。
- 今までの災害の経緯など、総合的に判断し基金を運用。町として標準的な状況と考えている。

タブレット 教育

- 小・中学生へのタブレット整備は、家庭でのオンライン授業を想定し、導入するものか。
- 今のところ学校での使用を考えている。今後の新型コロナウイルス感染症の発生状況にもよるが、検討したい。

があり、8月はお盆の帰省客が見込める。経済面で、短期間で早期に元の状態に戻したいため。

選挙管理委員の選挙

委員に八幡忍さん(田子)、下道喜美男さん(小苗代)、桂川龍太郎さん(田の沢)、触沢佳子さん(田野)が当選。同補充員には折元喜代子さん(遠矢場)、土谷和弘さん(元木)、樋ノ口浩静さん(小田)、笹川昭文さん(新町)が当選しました。任期は、2年8月22日から4年間です。



触沢佳子さん 桂川龍太郎さん 下道喜美男さん 八幡忍さん

議員の判断 (議決結果)

議員の判断で決定した議案 (賛否が分かれた議案はありません)

議案番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
議案第30号	2年度一般会計補正予算(第3号) …財政調整基金への積み立てなど	可決	全員賛成
議案第31号	町税条例の改正…新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免	可決	全員賛成
議案第32号	国民健康保険病院事業の設置等に関する条例の改正…議会の同意を要する賠償責任の免除について賠償額を10万円から50万円に引き上げ	可決	全員賛成
議案第33号	福祉医療資金貸付基金条例の改正…貸付対象にひとり親家庭を追加	可決	全員賛成
議案第34号	道路の構造の一般的技術的基準等を定める条例の改正…自転車通行帯の設置要件として設計速度を追加	可決	全員賛成
議案第35号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正…保育所等との連携についての基準の見直し、居宅訪問型保育事業の対応の追加	可決	全員賛成
議案第36号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の改正…満3歳未満保育認定子どもに係る規定の変更	可決	全員賛成
議案第37号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正…放課後児童支援員の認定資格の取得について、資格研修の受講機会の拡大を図る	可決	全員賛成
議案第38号	財産の取得の議決…ミルクハウスくずまき洗びん機の更新(1台) ◇契約額1,210万円 ◇納期 2年8月31日	可決	全員賛成
議案第39号	財産の取得の議決…除雪車の更新(1台) ◇契約金額3,080万円 ◇納期 2年11月10日	可決	全員賛成
認定第1号	元年度国民健康保険病院事業会計決算の認定	認定	全員賛成
認定第2号	元年度水道事業会計決算の認定	認定	全員賛成
発委第1号	議会総合条例の改正	可決	全員賛成

Next page
一般質問
今ここが聞きたい

7月6日、4議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員の質問できる時間は1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

6 ページ 遠藤 裕樹 議員

- ①新型コロナウイルスについての現況とその対策への評価及び今後の見直しについて
- ②葛巻型DMOの現状と今後の進め方について
- ③保育所の老朽化と幼児保育への取り組みについて

7 ページ 柴田 勇雄 議員

- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- ②町道葛巻浦子内線道路改良整備の延長について

8 ページ 近藤 聖 議員

- ①役場新庁舎の工事やり直しについて
- ②学校給食の主食配給の見直しについて

9 ページ 山崎 邦廣 議員

- ①地域の防災態勢について

元年度病院事業会計決算状況（税抜）

区分	R元年度	H30年度	前年対比
事業収益(a)	10億2,227万円	12億5,004万円	△18.2%
事業費用(b)	10億4,809万円	11億9,977万円	△12.6%
純損益(a)-(b)	△2,582万円	5,027万円	△151.4%
年度末積欠損金	5億8,108万円	5億5,526万円	4.7%

元年度水道事業会計決算状況（税抜）

区分	R元年度	H30年度	前年対比
事業収益(a)	1億5,607万円	1億5,629万円	△0.1%
事業費用(b)	1億9,488万円	1億9,960万円	△2.4%
純損益(a)-(b)	△3,881万円	△4,331万円	△10.4%
年度末積欠損金	1億1,786万円	7,905万円	49.1%

監査委員の意見（要旨）

病院会計

人口減少に伴い患者数も減少傾向にある中、地域包括ケア病床の導入により収益の確保に努めている。訪問診療は、高齢化が進む当町で患者やその家族に寄り添った診療が行われ、地域医療の重要な役割を担っている。職員の努力を評価する。

水道会計

常に安全で安定した水道水の供給に努め、町民の快適な生活維持のため施設管理、経費節減を図っており評価する。今後の事業の経営戦略がいち早く策定され、人口減少が進む中であっても、安定的な事業の継続が期待できるものとなった。



地域医療を担う葛巻病院の外來

病院の年間延べ患者数

	R元年度	H30年度	比較
入院患者数	11,581人	11,033人	548人
外来患者数	32,102人	34,387人	△2,285人
外来診療日数	238日	244日	△6日

元年度の決算は事業収益10億2227万円に対し、事業費用が10億4809万円で2582万円の純損失を計上、赤字決算となりました。累積欠

病院事業会計

元年度 病院会計・水道会計 いずれも赤字決算
公債費の償還など増加傾向に

損金が5億8108万円に増加しました。年間延べ入院患者数は1万1581人で、前年度より548人増加。

水道事業会計

地域包括ケア病床を導入したことにより、入院収益は大幅に増えました。しかし、経費や公債費（借入金の返還）が増加傾向にあります。

事業収益1億5607万円に対し、事業費用が1億9488万円で3881万円の純損失を計上、赤字決算となりました。累積欠損金は1億1786万円に増加しました。建設改良工事は、30年の台風災害による追鍋橋（栗山）の復旧工事が終了、江刈地区水道整備事業は完了しています。

議員の判断で決定した議案
（賛否が分かれた議案はありません）

議案番号	件名と主な内容	結果	賛否
承認第1号	2年度一般会計補正予算（第1号・専決処分）…国が実施する特別定額給付事業費及び子育て世帯臨時特別給付事業費	承認	全員賛成
承認第2号	町税条例の改正（専決処分）…ひとり親家庭の住民税の見直しや、所有者不明土地に係る固定資産税の課題への対応	承認	全員賛成
承認第3号	町税条例の改正（専決処分）…新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上のもの、町の減収分について国費により全額補てんされるもの	承認	全員賛成
議案第27号	2年度一般会計補正予算（第2号）…新型コロナウイルス感染症対策に係る感染拡大防止対策費、商工・農林業者事業継続支援、高校地域留学推進事業費など	可決	全員賛成
議案第28号	2年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）…新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対する傷病手当金	可決	全員賛成
議案第29号	国民健康保険条例及び葛巻町後期高齢者医療に関する条例の改正…新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者へ傷病手当金を支給するもの	可決	全員賛成

問 国の地域留学推進事業の内容は。
答 全国から高校2年生を1名、町で1年間受け入れるもの。3年度から当と牛乳を、民生委員などボランティアの協力によりお届けする。高齢者の見守りも充実させたい。

問 高齢者へのまごころの配布方法は。
答 夕方の時間帯に、町内の飲食店が調理した弁の受け入れで今年度は準備期間とする。全国の12校を国が指定し、地域との多様かつ継続的な関わりを持つことが期待されている。高校と地域をつなぐコーディネーターを配置し、高校の魅力化のためモデルとなる取り組みを推進したい。

質疑
問 特別定額給付金の支

2年度補正予算		
会計名	今回の補正額	補正後の予算額
① 一般会計（第1号・専決）	6億465万円	74億181万円
② 一般会計（第2号）	8,482万円	74億8,663万円
③ 国保会計（第1号）	47万円	8億4,553万円

問 給について、当町は遅いと新聞報道されたが。
答 早期に給付できる方法を模索していた。先行受付や30力所で巡回受付を行い、県内上位の給付率となっている。

5月会議
コロナ関連の
補正予算を可決
提出された議案は、特別定額給付金の補正予算など6件で、全議員の賛成で原案どおり決定しました。
【5月29日開会】

補正予算の主な使いみち

① 一般会計(第1号・専決)	・経営継続支援事業…2,467万円
・特別定額給付金事業(一人10万円) …5億9,750万円	・高齢者まごころ弁当宅配事業(75歳以上の高齢者のみの世帯:月1回) …500万円
・子育て世帯臨時特別給付金給付事業 …495万円	・感染症予防対策(消毒液などの備蓄) …405万円
② 一般会計(第2号)	③ 国保会計(第1号)
・プレミアム付商品券事業(25%上乘せ) …2,500万円	・傷病手当金 …47万円



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

問 新型コロナウイルス感染症対策は

答 発生段階に応じた体制の整備

波が懸念される状況にある。引き続き、新たな生活様式を取り入れながら、経済活動の回復と、感染拡大防止に努めなければならない。

また、仮に感染者が発生した場合においても、速やかな対応と被害を最小限に食い止められるように、衛生資材の備蓄を進める。

茶屋場・田子線側から始まっている新大橋の工事

現計画を除いた延長1320メートルについては、予定している改良事業完了後に、ほかの町道の整備状況などを踏まえ、改めて検討したい。

町長 依然として本県から感染者が発生していない状況は、当然誇るべきことで、さまざまな憶測はある。

議員 発生段階に応じた対応方針を定め、町対策本部を中心に県や医療機関と連携しながら、体制の整備を図る。

町長 4月には商工会と連携し商工会員となつて、いる商工業者を対象に、売り上げに関する調査を実施した。

町道葛巻浦子内線整備の整備完了後、道路の拡幅など、引き続き改良整備が必要ではないか。

議員 岩手県内が「感染者確認ゼロ」の驚異的実態であるが、町長の所見は。

議員 整備完了後、道路の拡幅など、引き続き改良整備が必要ではないか。

町長 本路線は町中心部と浦子内地区を結ぶ唯一の路線で、大橋を起点に南方方向に路線が延びており、その総延長は1740メートルである。

大橋の老朽化に伴う架け替え工事にあわせ、道路の拡幅改良と、河川護岸の工事を行う予定である。現時点での計画では、大橋を含めた延長約420メートルを工事区間としている。



えんどう ひろき 遠藤 裕樹 議員

問 コロナ対策の現状と展望は

答 第2波にも適切に対応する

また、5月29日には補正予算の第2号として持続化給付金、地域企業経営持続支援事業、プレミアム付商品券事業、特産品販売促進事業、ひとり親家庭臨時給付金、高齢者まごころ弁当宅配事業などを予算化した。

議員 葛巻型DMOの取り組みは。

町長 観光を切り口に新たな視点で若者の雇用を創出する取り組みとしてDMO事業に取り組んでおり、特産品・まちなか観光PR・スポーツツーリズム・若者高校生・移住交流の6つの部会で取

り組んでいる。今後は町内外からの意欲と熱意を持った人材の参画を推進し、活性化やまちづくりへの愛着を深め、関係人口の増加、移住定住への拡大、促進につながるよう期待している。

町長 感染症対策は2月3日に対策連絡会議を立ち上げ、その後町対策本部に移行し、自粛要請、衛生資材の備蓄と配布、情報発信による啓蒙活動など感染防止に取り組んできた。

議員 第2波への対応は、市町村と連携した対応をとり、発生段階ごとの的確な対応がとれるよう体制を整備しながら、地域経済に打撃にならないように取り組んでいく。

議員 保育所の老朽化と幼児教育、どう考えるか。

町長 就学前教育のあり方について検討委員会での協議を重ね、就学前教育の方針を策定した。また、保護者などの要望、設備の老朽化の状況を総合的に踏まえながら整備計画の策定を進めていく。町ではこの方針を踏まえ、今年度は幼児教育アドバタイザーを配置し、各保育園を巡回。指導観察と教育内容や指導方法などの改善、保育士の資質や専門性の向上を図る取り組みなども行っている。



まちの活性化に取り組むDMOの観光PR部会

DMOとは…地域住民が観光産業や行政と連携し、地域自らが誘客事業を行う着地型観光（観光地では味わえない経験や体験を観光商品として打ち出すこと）の組織や人材



やまざき くにひろ
山崎 邦廣 議員

問 地域の防災態勢は

答 避難所マニュアルを整備

また、葛葉荘付近に整備予定の高齢者向け施設を、新たに「避難場所・避難所」に指定する。そのほか、高齢者や妊産婦など要配慮者向けの避難場所を、今年度新たに

「指定避難所」の一部は廃校となった校舎・体育館で、老朽化した施設は、日常的な利用がないことなど総合的に判断し、使用に耐えられなくなった時点で指定を解除する予定である。

「指定緊急避難所」は各地区センターなど38施設を指定し、発災後の長期的な避難先としての「指定避難所」は学校、総合センターなど23施設を指定している。

議員 老朽化する避難所を改修、または新たに施設整備する考えがあるか。

町長 一時的な避難先としての「指定緊急避難所」は各地区センターなど38施設を指定し、発災後の長期的な避難先としての「指定避難所」は学校、総合センターなど23施設を指定している。

避難所の整備



毎年秋、災害に備え実施される総合防災訓練

「福祉避難所」として町内6施設を指定する。**議員** 在宅避難者が、避難所と同様な支援を受けられるように、明確化する考えがあるか。

町長 全国的に短時間で急激に状況が変化する災害が増えている。避難行動に危険が及ぶ状況が想定されるため、災害状況によって避難行動や避難

議員 在宅避難者が、避難所と同様な支援を受けられるように、明確化する考えがあるか。

町長 全国的に短時間で急激に状況が変化する災害が増えている。避難行動に危険が及ぶ状況が想定されるため、災害状況によって避難行動や避難

在宅避難者の位置づけ

今後、新型コロナウイルス感染症の流行で避難所の分散、在宅避難などへの対応を進め、災害や避難の状況

場所を変えるための情報を全戸に配布した「防災マップ」に掲載している。避難行動の基本は、立ち退き避難（水平避難）とし、移動することが危険な状況の場合は、屋内安全確保（垂直避難）を勧め

場所を変えるための情報を全戸に配布した「防災マップ」に掲載している。避難行動の基本は、立ち退き避難（水平避難）とし、移動することが危険な状況の場合は、屋内安全確保（垂直避難）を勧め

町と地域の役割分担

このため、自治会・自主防災組織などと連携・協力し、「人員の適正配置」や「支援活動の負担の平準化・重複防止」などの調整を図ったマニュアルを早期に作成し、災害に備えていく。

町長 災害発生時には、消防団をはじめ、婦人消防協力隊、自主防災組織、自治会などが連携・協力し対応していかねばならない。そのため、活動の指針となる「避難所・運営マニュアル」などの整備が必要と認識している。

議員 婦人消防協力隊や自治会・自主防災組織が行う「炊き出し支援」など、重複する活動をどのように調整するか。

に「福祉避難所」として町内6施設を指定する。**議員** 在宅避難者が、避難所と同様な支援を受けられるように、明確化する考えがあるか。



こんどう きよし
近藤 聖 議員

問 新庁舎工事やり直しの経緯は

答 想定外の事態で調査不足ではない

に再設計の費用を計上している。現在、具体的な時期を示すことはできないが、議会12月定例会議

議員 具体的な建物内の配置などは、いつ頃町民に示されるか。

町長 今議会の補正予算に再設計の費用を計上している。現在、具体的な時期を示すことはできないが、議会12月定例会議

地盤調査はポイント的に掘削するもので、想定や推察も含まれ、課題が判明した場合、設計・工法を見直すこともある。本工事は一般的な手法を用いており、調査不足や見通しの甘さ、工程に問題点があったとは認識していない。

議員 工事が取り消しとなったが、問題点はどこにあったのか。

町長 すでに5月議会と広報くすまき6月号で説明したとおり、想定外の事態で工事代金が膨らみ、工事中止に至った。

新庁舎工事やり直し

早期に現状を改善

議員 学校給食の主食持参は、いつ正常に戻るのか。

町長 早期に現状を改善

町中心部全体が洪水浸水想定地域のため、庁舎の上階に災害対策本部を設けるなど、状況に応じた対応をしていく。

議員 改めて町民の意見や要望を、活かす考えはないか。

において提案できるように進めている。

学校給食の正常化

昨年度から各家庭に町産米を1年分配布し、保護者の経済的負担軽減・食育・地産地消の推進などを図っており、おおむね好評である。

議員 主食配給のための施設整備に、優先的に予算配分すべきではないか。

町長 給食センターでの調理や自校での調理など検討したが、学校給食法

できるよう検討を進めているところである。昨年度から各家庭に町産米を1年分配布し、保護者の経済的負担軽減・食育・地産地消の推進などを図っており、おおむね好評である。

現在の取り組みの継続、施設整備も含めた中で検討をしていく。

などの基準・制約で実現に至っていない。

学校給食の無償化

保護者の負担軽減や子育て支援、人口減少対策などの観点から、さまざまな支援策・対応策と合わせ議論を続け、実現できるよう努めたい。

議員 学校給食の無償化を実施すべきと思うが、どうか。

町長 保護者の負担軽減や子育て支援、人口減少対策などの観点から、さまざまな支援策・対応策と合わせ議論を続け、実現できるよう努めたい。

現在の取り組みの継続、施設整備も含めた中で検討をしていく。

などの基準・制約で実現に至っていない。



持参したパンやごはんを昼食を食べる児童



県営工事等に係る岩手土木センターとの意見交換会



断熱化工事が行われた江刈中学校の教室



荒沢口橋の架け替え工事



大橋の架け替え工事

政務調査会研修会



議会の機能強化へ ～質問・質疑のあり方を学ぶ～

政務調査会（高宮一明会長）は7月22日、岩手県町村議会議長会の米田武美参与を講師に、「質問・質疑のあり方」について研修会を開催しました。

米田参与は、町議会や県議長の事務局長としての経験から、効果的な一般質問を行うための心構えや調査方法、組み立てなど具体的な事例を交えて説明。議員個々の質問力の向上により、議会全体の機能強化を図ることが重要であると話し、議案などの質疑についても、その目的のポイントを掴み、事前調査を十分行い、町政の進展や町民全体の福祉向上に、どれだけの効果があるかという視点が最も重要であると力説しました。

当議会の定例会議では、議案審議を輝くふるさと常任委員会に付託しており、質疑に十分な時間を確保し、一問一答方式で納得いくまで質疑、答弁を繰り返すことができる仕組みとなっていることから、充実した質疑の重要性を再認識した研修会でした。



米田武美参与

田子地区河川改修 早期完成を強く要望

岩手土木センター との意見交換会

県の発注工事は、荒沢口橋架け替え工事、国道281号葛巻地区県単凍雪対策工事（茶屋場、田の沢の流雪溝改修）、馬淵川治水施設整備事業（役場裏から田子橋までの河川改修）、砂防又ナヤ沢（古川戸）について、現地で工事の状況や今年度の予定されている箇所などの説明を受けました。

調査終了後、県営工事等に係る意見交換会で県の担当者から、今後の進め方などの説明を受けました。当議会からは、田子橋付近から上流の馬淵川の河川改修について、福祉施設の周辺でもあり、早期の着工、完成を強く要望しました。今後とも県と町が情報共有、連携し進めて行くことを確認しました。本町関連の主な事業内容は、下の表のとおりです。

《県事業の内容》

種別	工事の内容	工事年度
道路	R 281流雪溝の補修（大明神）	R 2年度
	R 340荒沢口橋架け替え	H29～R 2年度
	R 281大坊地区道路拡幅（岩手町）	H25～R 2年度
河川	馬淵川施設治水施設整備事業（田子）	R 2～8年度
砂防	ヌナヤ沢砂防事業（ダム1基：古川戸）	H24～R 2年度
	市部内の沢砂防事業（ダム2基）	H21～R 2年度

順調に進む 現地で状況を確認

19町・県工事など 箇所を調査

今回の調査では、町道葛巻浦子内線の大橋など2年度の工事箇所の進捗状況や、元年度に完了した学校施設などの状況を調査しました。町道葛巻浦子内線道路改良事業では、現在、大

橋の架け替え工事で下部工（土台部分）が順調に行われており、今年度は上部工（橋桁）も発注予定との説明を受けました。この事業は、道路改良を含め、5年度の完了を目指しています。寺田地区の農道整備事業は、農作業機械の大型化などにより、作業や通

行に支障をきたしている地域の方々の要望があった箇所です。江刈中学校の施設改修は、主に教室や保健室などの断熱化が行われました。1月に議会で実施した中学生との懇談会で、生徒から「体育館も隙間が多く、冬は寒い」という声もあり、「もう少し対応が必要ではないか」との意見が出ました。五日市保育園の冷房設備工事では、規模や施設の老朽化などから冷房機が1室のみの設置となっており、「計画的な施設改修が必要ではないか」などの意見が出ました。社会体育館のトレーニング機器整備事業では、高齢化が進む中で、「若者だけでなく、元気な高齢者の健康維持のため、日中に利用しやすい手立てがほしい」という要望がありました。

ハード事業を調査

輝くふるさと常任委員会 所管事務調査

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は6月3日、元年度に完了した事業と2年度に実施する工事場所などの調査のため、町内を視察しました。同日、盛岡広域振興局土木部岩手土木センター（沖野智章所長）と「県営工事等に係る意見交換会」を開催。鈴木町長、觸澤副町長も出席、県の道路整備事業などについて意見を交わしました。

江刈中学校の施設改修は、主に教室や保健室などの断熱化が行われました。1月に議会で実施した中学生との懇談会で、生徒から「体育館も隙間が多く、冬は寒い」という声もあり、「もう少し対応が必要ではないか」との意見が出ました。五日市保育園の冷房設備工事では、規模や施設の老朽化などから冷房機が1室のみの設置となっており、「計画的な施設改修が必要ではないか」などの意見が出ました。社会体育館のトレーニング機器整備事業では、高齢化が進む中で、「若者だけでなく、元気な高齢者の健康維持のため、日中に利用しやすい手立てがほしい」という要望がありました。

くずまきの笑顔

葛巻保育園 お泊まり会



葛巻保育園（茅森幸子園長・園児61人）では、7月22日に黄組（年長児・14人）のお泊り会を行いました。グループごとに、夕食の焼きそばづくりに挑戦。野菜など具材を自分たちで選び、慣れない包丁の扱いに苦戦しましたが、交代しながら仲良く調理し、おいしくできました。

梅雨の貴重な晴れ間、花火やスイカ割り、虫探し、宝探しと盛りだくさんの内容に子どもたちは大喜び。「おとまり、がんばってね」というお父さんお母さんからのサプライズの手紙に感激の涙も。翌朝には、全員、元気にひとまわり成長した顔をのぞかせていました。

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

4月 15,000円（岩手地区議会議長会総会ほか）

5～6月の支出はありません

次の定例会議は**9月4日(金)**です。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮して制作しております。一部当たり約72円で作成されています。
印刷：(株)白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

編集後記

西日本を中心とした豪雨、洪水により、多くの尊い命が奪われ、住み慣れた我が家を失うなど甚大な被害となりました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で、お盆行事も自粛となり、今年も静かなお盆になりそうです。ご家族でゆっくりお過ごしください。

広報常任委員会
委員 高宮一明

森林認証した紙を使用しております。

